

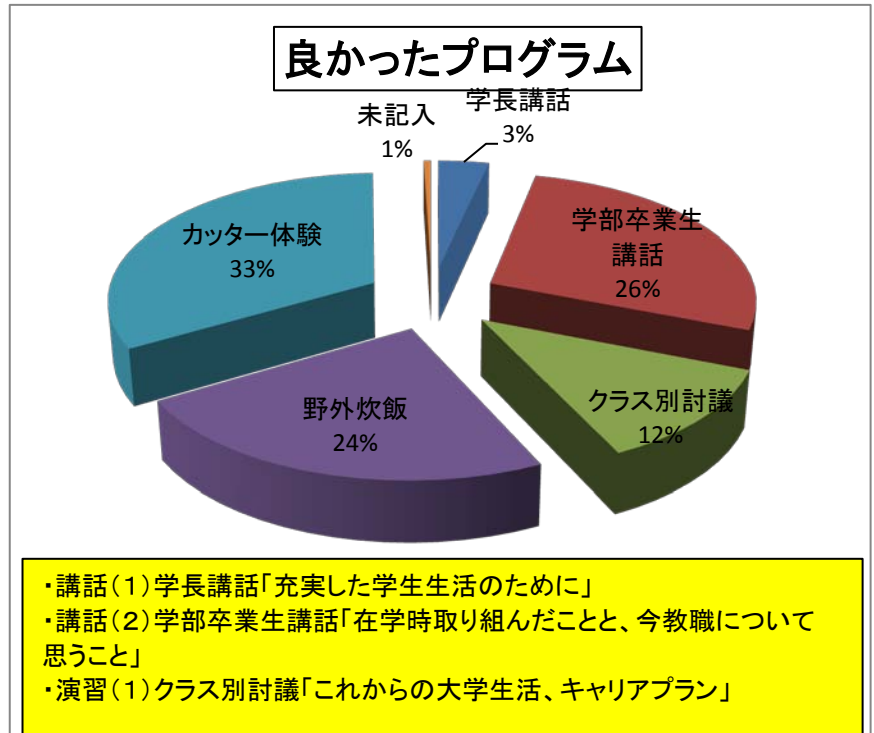
平成26年度学部3年次学生合宿研修アンケート集計結果

日時：平成26年9月28日(日)～9月29日(月)
場所：国立淡路青少年交流の家

1. 研修で実施されたプログラムについて、良かったもの

1	学長講話	7
2	学部卒業生講話	55
3	クラス別討議	24
4	野外炊飯	47
5	カッター体験	66
6	未記入	1

200



2. 淡路青少年交流の家を研修場所とすることについて多かった意見(アンケート回答より抜粋)

- ・ 星と海と山がきれいに見られる場所で良かったと思う。
- ・ とてもきれいな施設で、自然に囲まれ色々な体験が出来るので良いと思う。
- ・ リフレッシュできてすごく良かった。きれいな施設、おいしい食事で満足度が高かった。
- ・ 自然豊かで食事もおいしくてとても良いと思う。また、他団体の存在も良かった。
- ・ たくさんの施設・設備があり、また、他の団体との公共性も意識できるので良いと思う。
- ・ カッター体験など、大学ではなかなか出来ない体験ができ、とても良かったと思う。
- ・ 移動時間が長い。

3. 今回の合宿研修全般についての意見や感想(アンケート回答より抜粋)

- ・ 考えるきっかけになる点は良いと思う。
- ・ 正直夏休みが潰れてしまうのは嫌だったが、とても次につながる研修になった。しかし、もう少し、一つ一つの活動に意図をもって行う必要と、それを学生が意識する必要があると思う。
- ・ 教師になるために、改めて意識しながら今後の生活を送ろうと思えた。
- ・ 今回参加して、馴染みのない人と集団生活を行ってみて、改めて人との関わりがいかにか大事かということを学んだ。
- ・ 今後は自分たちが引率する側になるのだと意識することができ、充実した体験になった。
- ・ 合宿研修までは、“わざわざ淡路に来なくても・・・”とか、話して意味があるのかなど思っていました、来て良かった。充実するのが分かっていたら、もう少し参加する人もいたのかなと思う。
- ・ 教採まであと1年をきったこの時期に、先輩の話を聞いたりカレー作りやカッター体験ができて、気持ちを切り替える良い機会になったと思う。
- ・ 教採へのモチベーションUPには繋がった。

(以下アンケート回答)

1. 研修で実施されたプログラムについて、良かったもの

○理由について

1を選択した理由

- ・ これからの勉強頑張ろうと思った。
- ・ 講話から学んだことが多かった。
- ・ 学び続けることの意義と、仲間との高め合いの大切さを改めて感じた。
- ・ 学長の話がためになった。
- ・ 学長直々のお話は刺激になった。
- ・ 体験談が役に立った。
- ・ 話して下さること1つ1つに重みがあって、今後の大学生活の引き締めにつながると感じた。

2を選択した理由

- ・ 自分が知っている先輩の話だったので、興味を持って聞くことができた。
- ・ 卒業生の先輩の話を聞いて頑張ろうとすごくやる気が出た。学校が始まったらすぐにキャリアセンターに行ってみようと思う。
- ・ 卒業生の先輩の話を聞いたことで、色々なことに対する意識が変わった。
- ・ 現職の先生のお話を聞いて、今から自分がどうこの一年を過ごせばいいのかとてもためになった。
- ・ 教採対策を、ひいては教職に就いてからの自身の未来像・理想を、今明確にすべきであると感じることが出来た。
- ・ 具体的な教採対策や就職してからの苦労すること、魅力が伝わってきて、勉強を頑張ろうと思えた。
- ・ 年齢の近い先輩の話を聞くことができ、自分は今から働くという実感が少しわいてきた。
- ・ 体験談を聞くことでこれからの自分に生かせると感じたし、いい話が聞けて良かった。
- ・ 現職の先生方のお話だったので、教採のことだけではなく学校でのことや、何をしておけば良いのかをたくさん聞けて良かった。
- ・ 歳の近い先輩の話が聞けてよかった。今出来ることを考えられた。
- ・ 兵教から実際にどのように就職に至ったか、現場ではどういう事があるかを聞くことができた。
- ・ 教採に臨むための心構えが出来た。実際の現場の意見を聞くことによって“教師”というものに現実味が出た。
- ・ 現場の教員の方の現状の話を聞くことができ、今まで以上に教員という職業に興味があわいた。
- ・ 実際に教採を受けた先輩や現職教師である人の話を聞くことで、具体的なことが分かり良かった。勉強になった。
- ・ 少し上の先輩のお話を聞けて、今やるべきことを見つけ整理できた。
- ・ 現役の先生方のリアルなお話が聞けて、少しイメージを明確に持てた。
- ・ これからの意欲につながった。
- ・ 教採対策だけでなく、他にすべきことについて、とても参考になった。
- ・ 中学校で働かれている数学専門の方の話で、とても参考になった。
- ・ 現職の先生方に話してもらうことで、先生という職の現状を知れた。
- ・ これからどのように取り組んだら良いか分かった。
- ・ これから1年ぐらい、教採に向けて頑張ろうという気持ちを持つことが出来たし、先輩の話はとてもためになった。
- ・ 自分と年の近い先輩の話が聞けて現実味を持てた。
- ・ 数年前まで関わっていた先輩の話を聞くことができ、より現実的に教職を考えるきっかけとなった。
- ・ 実際に今現場で先生をしている卒業生たちの話を聞いて、現場の厳しさ、充実感を知ることができた。
- ・ 先輩の話を聞いて、もっと頑張らなくてはならないと感じた。
- ・ 実際に教員採用試験に合格された方の話しを聞くことで、勉強するモチベーションにつながった。
- ・ 貴重な体験や教採について、聞いたかったことが聞けて参考になったし、モチベーションも上がった。
- ・ 今から行動しないといけないと思った。
- ・ 現職の先生方が困ったところなどお話しして下さったので、ためになった。
- ・ 教師になってからの苦労や喜び、やりがいなどが聞けて、モチベーションが上がった。

- ・先輩の実際の話や話を聞いたことで、教採についての対策を考えるきっかけになり、良かったと思う。
- ・実際に私たちが歩むであろう道を歩んできた先輩方の話を聞いて良かった。教採だけが大事なのではないと思った。
- ・生の意見を聞いて、綺麗事だけでなく、しんどい事が分かった。その上でなりたいと思った。
- ・実際に教採を受けた人たちの話を聞いて、自分自身も心構えが出来た。また、職場でのことを聞いて少しイメージすることが出来た。
- ・教採に向けて、スタートを切らなければならないと実感した。
- ・実体験をきくことで、いつからどんな勉強をしたか知ることが出来たし、“先生”として今どんな生活を送っているか知ることが出来た。
- ・実際に教師になった人の、現場の生の意見を聞くことが出来た。
- ・3年生の後半という時期に、来年の教採へ向けて自分の目標・やるべきことについて改めて具体的に確認できた。
- ・実際の体験や失敗談など、将来について考え直せるような話が聞いてやる気が出た。
- ・先輩方の貴重なお話を聞いて、より教員採用試験に向けての意識が高まった。
- ・実際の現場の話や教採対策等について聞くことが出来て良かった。
- ・先輩の話から、これから自分の取り組むべき事を考えるきっかけになった。
- ・勉強を始めたいと思いつつも何をしたら良いのか分からなかったが、話が聞いてイメージが膨らんだ。
- ・教採の勉強をしよう！という気持ちになれた。
- ・さあ、これから教採を視野に入れて頑張ろうという時に、どうすれば良いか分からない不安が軽減された。
- ・先輩方の話を聞いて、今しなければならぬことを知ることが出来、心構えをしておかないといけなさと感じた。
- ・先輩方のお話から、リアルな教職の現状を教えていただいた。
- ・もっと勉強していかなければならぬと思った。
- ・きちんと準備をしようと思った。
- ・先輩の話や話を聞くことで教採を意識し、勉強になった。
- ・今、何もしていないという自分の現状に危機感を持ち、帰ったらすぐに教採対策をしようと思えたから。

3を選択した理由

- ・3年生の後期が始まる前の今の時期だからこそ、残り少ない大学生活を計画出来て良かったと思う。
- ・同じコースで、互いの目標や今後について話し合うことが出来た。
- ・これから教採に向けて勉強しようとする意識が高くなった。実践します。
- ・いつもはなかなか話し合えない事を話せてよかった。教採に向けてもっとしっかり頑張りたいと思う。
- ・先生の経験談を踏まえ、これからの自分の行動の見通しがとれて良かった。
- ・教採の仕組みを細かく理解できるようにまとめられていたから。自分の未来計画を考えることができたから。
- ・教採についてたくさんを知ることが出来た。
- ・普段、なかなか取ることができない時間だから。
- ・ためになる話を聞くことが出来た。
- ・クラスみんなで、これから頑張ろうとしていることを具体的に話し合うことで、いい刺激を受けたし向上心が高まった。
- ・クラスで話し合うことで、教採に向けての団結力が高まった。
- ・将来の夢に向けて、これから頑張っていくと不安なと感じる事が出来た。意外と時間が無いと分かった。
- ・家庭科の同期とこれから頑張っていくことを話すことで、やる気をあげることが出来た。自分の意志表明が出来た。
- ・みんなが考えている事を色々聞いて良かった。
- ・教採の問題を実際に解いてみたから。
- ・自由に討議することが出来た。
- ・みんなの意識とこれからの目標が固まって良かった。
- ・これから一緒に勉強していくメンバーとして、心構えを作ることができた。
- ・実際に教採の問題を解くなど、教採に向けて考えたり、話し合えたり出来て良かった。
- ・自分で教採について色々調べられた。
- ・同じコースで集まり、頑張ろうと思えた。

- ・他の学生の勉強法、考えを聞いて良い刺激になった。
- ・キャリアセンターからの予定表を見ながら、今からのキャリアプランを立てていくことが出来たので良かった。

4を選択した理由

- ・初めてその時チームになった人とも協力しながら、役割分担をしてカレーをつくることが出来た。
- ・みんなで力を合わせて野外炊飯をすることで、それぞれの役割や協力する大切さなど改めて確認することが出来た。
- ・みんなでおいしいカレーをつくって協力する大切さを実感出来た。
- ・みんなで協力して取り組み、いろんな人の良い所を見ることが出来た。
- ・役割が決まっていない状態からのスタートで、それぞれリーダーシップが発揮出来た。
- ・普段あまり関わりのない人と協力して作業することが出来た。
- ・とても協力的にスムーズに出来ていて楽しかったしカレーが美味しかった。
- ・みんなで協力して活動することが出来た。楽しかった。
- ・普段あまり話さない人とも交流することが出来たので良かった。
- ・違うコースで交流しながら、自分から役割を見つけて動いて、工夫して美味しく作れた。
- ・みんなで役割分担して、1つのものを作るというのがとても良かった。普段あまり話さない人と話せた。
- ・事前に決められた班で、その場で話しをしながら1つのものを作っていくということが出来て、カレーの味にみんなで頑張った成果や思い出が感じられたし、役割をそれぞれ考えながらすることが出来た。
- ・久しぶりの体験活動で、いろんな人と関わることが出来た。
- ・班を当日割り当てられ、メンバーを当日知ること、あまりしゃべらなかつた人と仲良くなれ、チームワークを生み出した。
- ・たくさんの役割がある中で、こっちは私が、こっちは僕がと自分で仕事を見つけて動くので、助け合うことを感じる事が出来た。
- ・それぞれが役割を探して、自主的に動こうとしていた。また、それだけの役割があるプログラムだった。
- ・普段交流の少ない友達と、話しながら取り組めた。協力出来た。
- ・これまで関わったことのない人とも協力してカレーを作ることが出来た。
- ・みんなで協力出来たし、何度か経験をしていた事が活かされたので、おいしく作れた。
- ・協調性がカレーのおいしさになることに気づけた。
- ・班のメンバーで役割分担をして、一人ひとりが役割を自分から探し果たすことができ、楽しく協力して作ることが出来た。
- ・炊飯器では食べれないかたいお米が完成した。知らない人もいましたが、みんなで仲良くカレーを食べることが出来た。
- ・自分たちで役割を決めて食事を作ることで協力して行うことが出来た。
- ・普段とは違ったメンバーとすることにより、「協力する」ということを意識した活動が出来た。
- ・メンバーがそれぞれ考えながら行動できたので、楽しく、効率よく、美味しいカレーが食べられた。
- ・あまり話さない友だちと力を合わせて協力することの難しさを感じた。
- ・何より楽しかったし、その経験を普段一緒にいる友達とは、また別のメンバーですることが出来た。
- ・役割が明確で、協力することが見えた。
- ・あまり話したことのない人との交流もあったり、料理もうまく作れたりして良かった。
- ・みんなで一緒に作って食べて、協力出来た。
- ・普段あまり話さない人たちとカレーを作ることで協力することの大切さを改めて感じる事が出来た。
- ・他コースの人とも協力しながら、楽しくカレーを作ることが出来た。
- ・一人一人が役割分担をして調理を進めることで、美味しいカレーが出来て楽しかったし、仲を深めることが出来たのもとても良かった。
- ・段取り決めがスムーズに行われて、それぞれが自分ができる仕事を見つけて積極的に動けたので、美味しいカレーが食べられた。
- ・2年生のキャンプ実習の時よりもスムーズに出来た。
- ・協力してカレー作りができ、交流出来たと感じた。また、自分の役割を見つけ出す工夫が出来た。

5を選択した理由

- ・ みんなで力を合わせてカッターを漕ぐことが出来て、とても楽しかった。
- ・ 全員で力を合わせないと進まないの、良いチームワーク育成になったと思う。
- ・ 3年目にしてコース外の人と力を合わせて何かをする経験は、他では得られないと思った。
- ・ 今まであまり話したことのなかった人たちと、一緒に協力することで仲良くなれた。
- ・ カッター体験自体が楽しく、船員と協力する体験を通して学べるがあった。
- ・ 絆が感じられた。協力することの大切さを改めて感じた。
- ・ 実際に体験し、初めてのことであったが協力出来た。
- ・ 初めての体験だったので楽しかった。
- ・ カッター初体験であったため。また、力を一つに合わせる事が出来たということが実感が出来るという話が、印象的であった。
- ・ 皆で力が合った時にスムーズに船が進んでいく感覚が、すごく気持ち良くて楽しかった。
- ・ 体験をした後話を聞き、力を合わせて周りに合わせる事大切さを考え直すことが出来た。
- ・ 自然学校のリーダーなどで漕いでいるのを見たことはあったが、自分が漕ぐことは初めてだった。漕ぐ側(子ども側)の気持ち分かった。
- ・ カッターをみんなで漕いでいる時が楽しかったのと、最後の振り返りで「このカッター体験をどう学校現場で活かすのか」を考えることが出来たので良かった。
- ・ 楽しかった。普段あまり話さない人と話せた。
- ・ カッターがどんどん進むことで、団結力を感られたし、どうすれば上手いくのかをみんなで考えることが出来た。
- ・ みんなで1つのことに挑戦するという事は、これからそうは無いと思うのでとても楽しかった。
- ・ 久しぶりにカッターを漕いで、みんなで声を掛け合いながら、どのような声掛けが良いか、櫂の動かし方などを考えることが出来た。
- ・ 大学生であっても体力的に辛い体験の中で、徐々に協力する事、人と交流しながら1つの目標に向かって頑張る事大切さを感じられた。
- ・ 初めての経験で色々なことを学べた。
- ・ 私の力がなさすぎて、色々な人に漕ぐのを助けてもらって、協力って本当に大事なことであると感じた。
- ・ 普段関わりの薄い人と同じ船に乗り、その場で一致団結することが要求される体験であった。
- ・ 集中せずにはしゃいでいる人がいる中で、自分がどのように活動するか、働きかけるか考えさせられた。取り組みの差が実感出来た。
- ・ 声を出したり、協力したりする大切さを体で体験出来た。
- ・ 楽しかったのと、協力することの大切さがよく分かった。
- ・ 今までしたことのない経験ができ良かった。
- ・ カッター体験を実際に行ってみて、たくさんの知識が増えた。就職してから自然学校などで行うことがある際には、どんどん活かしていきたいと思った。
- ・ みんなで協力して上手く漕げたときは、とても嬉しかった。
- ・ 普段あまり関わりのない人と、共同作業をすることの難しさを改めて感じられた。
- ・ 普段話さない人とも協力できすごくいい経験が出来た。協力する楽しさを感じる事が出来た。
- ・ 初めて船に乗ったから。
- ・ なかなかカッター体験は出来ないのが貴重だった。メンバーの声掛けが良く出来ていた。
- ・ カッター体験の意義を感じられた。
- ・ 工夫する点をみんなで考えることも出来たし、声掛けとかで、どのようなものが良いかを考えることが出来た。
- ・ 教師になった時に、語れる経験が出来た。
- ・ 初めての体験でしんどかったけど、団結力を感じる事が出来た。
- ・ ふだん話さない子と同じ班になって、しゃべることが出来たし、みんなと力を合わせるのが楽しかった。
- ・ 何故今カッター体験をするのか、今後への活かし方まで学ぶことが出来た。
- ・ 自然学校で子どもたちが体験していたことを実際にやってみて、子どもの気持ち分かった気がする。

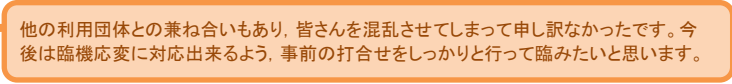
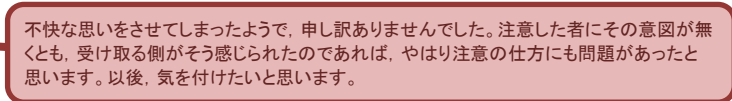
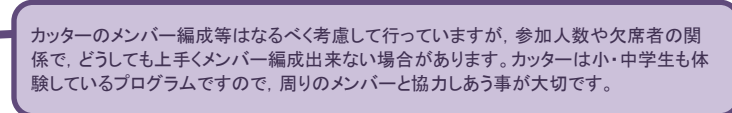
- ・ 全員で Cutter 体験をすることで、皆で協力する大切さ、そろえる大切さを理解することが出来た。
- ・ 初めての体験で、自分自身で活動することで子どもへの危険を分かり、全員で協力することの大切さが具体的に理解出来た。
- ・ 初心者同士で、こうしたら良いのかあましたら良いのかと試案を出し合い、盛り上がれて楽しかった。
- ・ 協力して1つになることの大切さを学んだ。
- ・ 自然学校で実際に入っていたプログラムだったが、台風で出来なかったことがあったため経験出来て良かったし、大学生としてやることでこのプログラムの良さも考えられた。
- ・ 協調性が高められたと思うから。
- ・ みんなで協力して Cutter を漕げて楽しかった。
- ・ 力を合わせて協力することができた。
- ・ 普段の大学生活であまり一緒にいることが少ない人たちと一丸となって成し遂げることに感動したため。
- ・ 説明をずっとして下さった女性の最後の話がとても印象に残った。Cutter 体験をこれからの生活に生かしていきたいと思えた。
- ・ 力を合わせて、息を合わせて何かをやるのがどれだけ大変か、できたときどれほど嬉しいか考えることが出来た。
- ・ 野外炊飯同様に一人一人に役割があるので良かった。みんなで力を合わせようとする雰囲気も良い。
- ・ Cutter 体験がはじめてで全員で息が合わないと漕げないなど、勉強になった。
- ・ みんなで1つのことをやるという経験が中々普段ない中で、改めて協力することの大切さや楽しさを感じる事が出来た。
- ・ ただ Cutter の体験をするのではなく、Cutter 体験を通して何を学ぶのか、今後はどう生かされるのかを考えることが出来た。
- ・ 一人じゃ出来ないことを成し遂げた達成感が得られた。
- ・ Cutter 体験を教育や社会に生かすことが出来るということを実感出来た。
- ・ 掛け声が決まってから、スムーズに漕ぐことが出来て、息をそろえる難しさや楽しさを感じる事が出来た。
- ・ 決して親しい友人ばかりではなかったが、力を合わせる事が出来た。
- ・ 全員で力を合わせて、物事を進めることの大切さを学べた。
- ・ 力を合わせて漕ぐことで、速く進むことを体験出来て良かった。どうすれば速くなるかを頭で考えられて勉強にもなると思った。
- ・ 普段あまり話さない友達と一緒に力を合わせたりして、皆が団結するのを感じる事が出来た。
- ・ めったに出来ない経験をさせてもらい、刺激の多いプログラムだった。
- ・ 協調性が前への推進力になるという最後のお話が、とても印象に残った。

2. 淡路青少年交流の家を研修場所とすることについて、どのように思いますか。

- ・ 嬉野でも良かったかなと思う。
- ・ 星と海と山がきれいに見られる場所で良かったと思う。
- ・ カッター体験が出来るのが良かった。
- ・ とてもきれいな施設で、自然に囲まれ色々な体験が出来るので良いと思う。
- ・ すごく施設もきれいで、海も近く自然豊かなので良いと思った。
- ・ とても過ごしやすく、来年も研修場所にすると良いと思った。
- ・ 嬉野台では体験できない海の体験を出来るということが、とても良い施設だと思った。
- ・ カッター体験など、大学ではなかなか出来ない体験ができ、とても良かったと思う。
- ・ 自然に囲まれていて、施設の中もとてもきれいなので良いと思う。
- ・ とても適していて良いと思う。
- ・ すごく色々な体験が出来るので、とてもよいと思う。
- ・ 別天地での研修で、とても有意義な研修の出来る場所だと思う。
- ・ 施設自体は良いが、ガムをかんでいたり、初めての体験で困惑している人に対して、かなりきつくあたっていて気が悪かった。けがのことがあるので理解出来なくはないが、それでも言い方があると思う。
- ・ 少し遠いと思う。そこまで行く価値は、よく分からなかった。
- ・ 距離や環境もとてもいいと思う。
- ・ とても良いと思う。景色がきれいだし食事も良かった。また、小中学生がいて、見本にならないといけない意識があった。
- ・ すばらしいと思う。
- ・ 海が近いのと、ご飯がおいしいので良いと思う。
- ・ たくさんの施設・設備があり、また、他の団体との公共性も意識できるので良いと思う。
- ・ よく自然学校で利用すると聞いたので、一度利用することで親しみを持つことができると思う。
- ・ 海が近くて涼しくて良かった。
- ・ 自然に囲まれていて、とても良い施設だと感じた。
- ・ ご飯がとてもおいしいので、とても良いと思う。
- ・ お風呂は良かったのですが、もう少しトイレ等の設備が美化されている所だと嬉しい。
- ・ 自然豊かで、普段の生活では気づけないことに気づける良い所であると思う。
- ・ 様々な体験施設があるのが良い。
- ・ 自然学校で来ていたし、いい施設！
- ・ 海も近く、自然に囲まれていてとても良い所だと思った。
- ・ 嬉野台生涯教育センターでも同内容に近いことをすることは十分可能だと思うが、カッター体験をできる貴重な場所ではあるのでここでも良いと思う。
- ・ 自然豊かで過ごしやすいが、施設が広い。
- ・ 自然に囲まれた場所であり、いつもと違う環境で新鮮味があり良かった。
- ・ 海がきれい(カッターが出来る)、自然、ご飯がおいしい(バイキング)、お風呂が広い、シャワーが多い、水量が多い。
- ・ 良いとは思いますが、交通費を節約することや移動時間を考えると、嬉野台でも良いかもしれない。
- ・ もう少し淡路でしか出来ないことをしてみたかった。
- ・ 自然が多くて過ごしやすかった。また、カッター体験も出来たので良かった。
- ・ 非常に良いと思う。施設もきれいで自然の中に身を置くことができるので、落ち着いて研修を受けることができる。
- ・ 自然に囲まれて、良い経験が出来たが、移動時間が少し長いと思った。
- ・ 色々な体験ができるので良いと思う。
- ・ 自然学校の時に来た所であり、なつかしく、ご飯もおいしくて良かったと思う。
- ・ 移動時間が長い。
- ・ 場所的にも施設のにもちょうどよかったと思う。
- ・ 海という自然に触れ、環境が良く、9月下旬というこの時期にぴったりの気温で過ごしやすく、快適であると思う。
- ・ 大学とはまた違った自然環境で活動出たため、とても良かったと思う。

- ・ カッターという教育的体験をすることが出来るだけでも、非常に素晴らしと思う。
- ・ 自然が豊かで、施設もしっかりしていて良いと思う。
- ・ 海が近く、自然がたくさんあるので良いと思うが、少し遠いと思った。
- ・ 普段の生活の場から離れることで、新鮮な気持ちになれたので良かった。
- ・ 海が近く周囲に建物もないので夜の星がすごくきれいでよいと思う。
- ・ 初めての施設で快適に過ごせた。海をもっと活用した活動をしてみたかった。
- ・ 海の見える景色がよい所なため、心地が良い。
- ・ 行く前は正直、わざわざ何故こんな場所まで？と思ったが、3年生になって周りの友だちと会う機会も減り、久しぶりに集まってわいわいするのは楽しかった。
- ・ 自然豊かでごはんもおいしくてとても良いと思う。また、他団体の存在も良かった。
- ・ 小・中学生の頃にあった野外活動みたいで、初心をも思い出せたと思う。
- ・ バスでの移動時間がかかってしまうが、カッター体験が出来たので、ここで良かった。
- ・ 海での体験は、なかなか出来ない事なので貴重だと思った。決まりや生活習慣が身につけられると思った。
- ・ リフレッシュできてすごくよかった。きれいな施設、おいしいごはん、満足度が高かった。
- ・ 良いと思います。兵庫のことについて詳しくなれる。
- ・ 離れた所でいつもと違う体験ができるのは良いと思うが、うれしの台でもできることもあるのかなと感じた。
- ・ 海が近くて楽しかった。普段山ばかりなので。
- ・ 風が気持ち良かった。建物の構造が複雑で迷いそうになった。
- ・ 「カッター体験」など淡路で出来る体験や、普段は山の中での大学生活なので、海に来れたことは気分転換になった。
- ・ 朝の集いやそれぞれの役割で行動すること、自然にあふれていること、とても良い環境だった。
- ・ 多くの人と生活を共にすることの大切さと、楽しさを感じられた。
- ・ 学校から少し足をのびた、海のある良い場所だと思う。
- ・ とても良いと思う。いろんな自然体験もでき、設備も整っているので、ぜひ利用すべきだと思う。
- ・ カッター体験以外は、生涯教育センターでも出来るのではないかと思ったが、少し外へ出ることで、私たちの意識が高まると感じた。
- ・ 大学から離れた場所であることや、素晴らしい自然に囲まれた中で、様々な体験が出来ることからとても良いと思った。
- ・ 自然豊かで淡路島の良さが分かり、とても良いと思う。
- ・ 部屋の内もきれいだったし、すごしやすかった。
- ・ 嬉野台でもこの研修の目的は達成できると思うので、移動時間がもったいないと思う。
- ・ 山、海、川に囲まれ、活動も多数あるので、とても良い場所だと思う。
- ・ 海も近くすごくきれいで良かったと思う。ただ部屋によりコンセントの使えない所もあったようなので、そこは改善すべきだと思います。
- ・ 自然豊かで食事もおいしい。
- ・ 兵教大近くの嬉野台生涯教育センターで良いと思う。

3. 今回の合宿研修全般についての意見や感想があれば、自由に書いてください。

- ・考えるきっかけになる点は良いと思う。
- ・カッター体験や野外炊飯を自分が主体となってするのは久しぶりで、実際やってみて協力することの楽しさや必要性を感じる事が出来た。自分が感じたようなことを子どもに伝えられるような教師になりたいと思った。
- ・最初は、3年生にもなって合宿があるのかと思っていましたが、行ってみるとすごく勉強になったし、改めて3年生のみなど仲良くなれたので良かった。
- ・とても充実した時間を過ごせた。ありがとうございました。
- ・正直夏休みが潰れてしまうのは嫌だったが、とても次につながる研修になった。しかし、もう少し、一つ一つの活動に意図をもって行う必要と、それを学生が意識する必要があると思う。
- ・この合宿研修を通じて、あまり話したことのないような人と協力して色んなことにチャレンジすることが出来た。教採に向けて頑張ります。
- ・とても楽しく充実していた。ありがとうございました。
- ・自分にとって、とても楽しくて、ためになった合宿だったので、来て良かったと思った。
- ・各プログラムの間にゆとりがあり、それぞれに余裕を持って取り組むことが出来た。
- ・特にコースで、これから教採頑張ろうという意識が高くなった。お互いに協力し、高めあえる仲になっていきたい。今日の合宿で初めて話した人とも、これをきっかけに仲良く出来れば良いと思う。
- ・特に不安や不満に思うこともなく、研修に集中して取り組めたので良かった。
- ・教師になるために、改めて意識しながら今後の生活を送ろうと思えた。
- ・自由時間等で仲間と交流する機会が、もう少し欲しかったが、本当に楽しかったので来て良かった。
- ・大学生になってみんなで合宿をするというものなかなかないと思うので、楽しかった。ありがとうございました。
- ・海に入らせてほしいと思った。少し自由時間などがあれば仲間とずっと今後の将来について話し合えたかなと思った。
- ・充実した2日間になった。この合宿研修をきっかけに勉強を始めたいと思う。
- ・しおりの持ち物の中に飲み物がなかったため、配給があるかと思った。(ジュースのみだった。)
- ・今回参加して、馴染みのない人と集団生活を行ってみて、改めて人との関わりがいかに大事かということを学んだ。良い経験となった。
- ・思っていたよりも充実したものになった。
- ・大学生で、このようにみんなで来る合宿があり、集団行動での大切なことなどを改めて考えさせられる良い機会であり良かったです。
- ・キャリアセンターの職員の中で指示がズレているのに、「早く動いて」など言われ理不尽だと思った。
- ・注意の仕方が少しキツイと思う場面(小ばかにしたような)がありました。「注意すること」と「バカにすること」は違う。
- ・カッターは、メンバーや役割を考慮したほうがよい。力のない女の子が一人で権を持ち上げるのは不可能だ。
- ・夏休みに開催してほしい。
- ・勉強も体験もできて良かった。これから頑張っていきたい。
- ・卒業生の意見やクラスの子の意見も聞けて、自分の考え方に刺激のあるものだと感じた。今後の自分の考え方を少し改めようと思った。
- ・キャリアセンターの方にとっても親切にして頂き、ありがとうございました。
- ・割と暑かったので、暑さ対策のアナウンスが必要だと思った。
- ・自由参加で良いと思った。(実質そのような感じであったが)
- ・もう少し、プログラム間の移動時間などを確保してほしい。
- ・思っていたより、楽しくて有意義であったと思う。スケジュールが詰め詰めでなかったのも、とても良かった。
- ・また行きたいと思った。ごはんがおいしかった。
- ・今後は自分たちが引率する側になるのだと意識することができ、充実した体験になった。ありがとうございました。

- ・ もっと講話の占める割合が多くて良いのではないかと思った。先輩の貴重なお話をもっと聞きたい。
- ・ 合宿研修までは、“わざわざ淡路に来なくても・・・”とか、話って意味があるのかなど思っていました。来て良かった。充実するのが分かっていたら、もう少し参加する人もいたのかなと思う。
- ・ 今回の合宿研修はとても楽しく、思い出に残るものだった。これから、教採に向けて頑張っていきたい。
- ・ 教採について知ることが出来るし、勉強しようという気持ちになれるので良かった。
- ・ 教採まであと1年をきったこの時期に、先輩の話の聞いたりカレー作りやカッター体験ができて、気持ちを切り替える良い機会になったと思う。ありがとうございました。
- ・ 教採に向けての意識を高めることが出来たし、今まで関わったことのない人とも仲を深められたので、いい2日間になった。
- ・ いろんな体験ができて良かった。
- ・ 講話では、将来について重要な話を聞くことができ、また実践的な活動で兵教生のチームワークを感じる事が出来た。
- ・ 全体で1つの目標に向かって活動することで仲間意識が強くなり、様々なモチベーションアップに期待できると考える。
- ・ 正直教採に向けての意識というのは特別に感じたわけでもなく、今日勉強出来るわけでもなく、このやる気が帰ったころには、また元の日常に戻らと思う。
- ・ とても良い1泊2日が過ごせた。
- ・ 保育実習と時期がかぶってしまうため、10月に入ってからにしてほしい。
- ・ 2日でたくさんのことをして、すごく充実した。色々な体験もし、社会人としての見方で過ごしたことは新しかった。
- ・ この研修を機に、教採に向けて頑張ろうという気持ちになった。
- ・ 卒業生の話をもっと教採関係のことに重点を置いたものにしてほしい。
- ・ 後輩にも必ず行くよう伝えたいと思う。
- ・ 話しを聞く時間が短く、自由な時間も取れて余裕を持って行動出来た。
- ・ プログラムに天体観測があったらいいなと思った。バスのお菓子は嬉しかったが、配るなら最初から知らされていたかった。全体を通して、すごく有意義な時間を過ごすことが出来た。ありがとうございました。
- ・ 消灯時間以降に外出していた者がいたことについての、キャリアセンター長の話が良かった。なぜ消灯時間以降外出することがいけないのか、自分達で一度考えてみることで失敗を学びに変えて下さった。
- ・ 内容が薄い。学長講話にあったような「共同生活をする中でイヤなことも見えてくる」というようなことは、一泊二日では出てこないと思うので、もっと長いと良いと感じた。休憩時間も短く、時間が詰まっていた大変なのに、その役割には内容が薄いと感じた。
- ・ 合宿を終えて、仲間とともに勉強し、共に高めあいながら頑張らなければと感じた。
- ・ 部活の試合等やサボりで欠席する人が出てしまうのはとても残念なので、9月中に行うのであれば平日にしてはどうかと思った。せっかくなので全員で行きたかった。
- ・ 飲み物の配給があるのかどうか、どれぐらいなのかが分からなかった。1人1本ペットボトルを渡してほしかった。
- ・ 実りある2日間になった。これから一緒に頑張っていく仲間と共にこのように過ごせて、ひとつ成長できたのではないかと感じる。
- ・ この2日間を通して、“共に”というキーワードを強く感じた。仲間と“共に”学ぶ大切さ、始めて知り合った人と“共に”協力して何かを行う難しさ、その方法など改めて分かった。とても充実した2日間だった。ありがとうございました。
- ・ 教採への意識が高まり、仲間との絆が生まれた。
- ・ とても良かったが、1泊2日のわりには内容が薄いと感じる。
- ・ 1泊なら、教採の勉強とか講習をすればいいと思う。
- ・ 活動がもう少しあると良いと思う。
- ・ お菓子の配付より、ジュースの配付の方が嬉しい。(カッターの時など)
- ・ とても楽しかったし、教採が近づいてきているという意識も高まったので、参加してよかったと思う。
- ・ ごはんもおいしくて、部屋もきれくて良かった。素敵な思い出がくれた。
- ・ みんなで合宿する機会はあまりないので、良い機会になった。
- ・ 教採へのモチベーションUPには繋がった。